

7月1日からの全国安全週間に合わせて、各支部で現場訪問・宣伝行動に取り組みました。

# 安全週間に現場宣伝・懇談 自治体交渉に生かす

## 足立 建退共の周知が必要 所長と「安全」「業界」で意見交換

【足立・はつり解体・小野清記】足立支部では7月4日、全国労働安全週間にあわせて、労対部、賃対部、CFC(足立支部のPAL) 役員の計7人2班に別れて区内12現場に



現場所長との懇談。右端が小野さん

訪問し、安全啓蒙、パトロールを取り組みました。急な訪問でしたが、現場に入れてもらい、所長と安全対策や業界が抱える課題について意見交換をさせてもらいました。

熱中症対策では、夏以降も続く現場で冷水機や製氷機が整備され、詰所にクーラーやOS-1が散見されました。OS-1が散見されました。社会保険問題については、未加入者の入場禁止がさらに強まっており、口頭での加入指導に留めているという現場は少数でした。

## 新宿 公契約条例が成立 対象工事2千万円以上に

【本部・佐藤正雄記】6月25日、新宿区議会本会議において、「新宿区公契約条例」が可決成立しました。本年10月から施行の運びとなります。昨秋に区長選挙が行なわれ、再選を果たした吉住健一新宿区長は条例制定を表明し、労働団体や経営者団体から

【小平東村山・書記・増田邦彦記】小平東村山支部では全国安全週間に合わせ、7月5日に8人の参加で、市内4現場(公共2現場、民間2現場)の訪問行動を取り組みました。安全対策や労働条件について働く人の声を、マグネット(ピタッと)アンケート

## 墜・転落最も注意 ピタッとアンケートで



マグネットを付けて回答する形式で実施

【本部・高倉一歩記】6月28日、29日、本部設計者の会として初めての個別住宅・建築相談会を(けんせつ) プラザ1階エントランスを活用し実施しました。

## 設計者の会が本部会館で 相談会を初めて開催

【本部・高倉一歩記】6月28日、29日、本部設計者の会として初めての個別住宅・建築相談会を(けんせつ) プラザ1階エントランスを活用し実施しました。設計者の会幹事会が中心となり、新宿区後援取得、区報掲載、柏木地区掲示板

【板橋・書記・森千恵子記】板橋支部は7月3日、穴澤・林両副委員長と書記2人の参加で板橋区発注の公共工事現場

【板橋・書記・森千恵子記】板橋支部は7月3日、穴澤・林両副委員長と書記2人の参加で板橋区発注の公共工事現場



現場前でアンケートを採りながら対話

【杉並・書記・高取二三記】杉並支部では、設計労務単価が上がったにもかかわらず、賃金が上がらないため、7年前から、毎月定例で現場賃金調査をしています。7月の調査は、1日〜7日の労働安全週間にあわせて4日に行ないました。

## 杉並 「賃金上がってない」 安全強調で仕事に支障

【杉並・書記・高取二三記】杉並支部では、設計労務単価が上がったにもかかわらず、賃金が上がらないため、7年前から、毎月定例で現場賃金調査をしています。7月の調査は、1日〜7日の労働安全週間にあわせて4日に行ないました。